

別記様式（第5条関係）

入 札 公 告

次のとおり総合評価落札方式（地域防災力維持型）を行うので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6第1項の規定により 公告する。

令和8年9月30日

越前市長 平 林 透

1 入札に付する事項

- | | | |
|-----|-------|--|
| （１） | 工 事 名 | 河川改修工事 |
| （２） | 工事場所 | 沖田川 越前市池ノ上町地係 |
| （３） | 工事概要 | 施工延長 L=30.0m
土工 一式
擁壁工 大型ブロック積 控え 350 40m2
取壊工 一式
仮設工 一式 |
| （４） | 工 期 | 令和9年3月12日まで |
| （５） | 設計額 | 金13,110,000円（税抜き） |

2 入札参加資格要件

入札に参加できる者は、次に掲げる条件のすべて満たす者とする。

共 通 事 項	（１） 令和8年度越前市指名競争入札参加資格者名簿に登載されている者 （２） 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者 （３） 福井県及び越前市において指名停止を受けている期間中でない者
登 録 業 種	土木一式工事
等 級	B等級
営業所の所在地	越前市内に主たる営業所があること。
そ の 他	（１） 主任技術者又は監理技術者（建設業法第26条の規定による）を当該工事現場に配置できること。なお、3か月以上の継続的な雇用関係が確認できる者であること。 （２） 令和7年度の道路除排雪作業委託契約を締結した事業者

3 総合評価落札方式（地域防災力維持型）の評価対象となる項目及びその評価基準
別表のとおり

4 設計図書等の閲覧

- (1) 入札参加希望者は、設計書、仕様書、工事内訳書及び現場説明書（以下「設計図書」という。）の閲覧をすることができる。
- (2) 設計図書に対する質問がある場合は、書面を工事担当課に持参又は郵送により行うものとする。

5 工事内訳書の提出

- (1) 入札参加者は、入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を提出しなければならない。提出のない場合の入札は、これを無効とする。
- (2) 落札者は、契約締結までに上記の工事費内訳書と同じ内容の工事費内訳書を工事担当課に提出し、係員の確認を受けること。ただし、第2回の入札を行った場合は落札額に対応した工事費内訳書とする。

6 評価基準自己評価申請書及び評価項目実施状況報告書の提出

- (1) 入札参加者は、評価基準自己評価申請書（様式第1号）を提出しなければならない。提出のない場合の入札は、これを辞退とみなす。
入札書提出時の注意点：工事内訳書と同じファイルにまとめて提出すること。
- (2) 開札後、評価値が最も高い者に対して評価項目実施状況報告書の提出を求める。求められた者は速やかに報告書を提出すること。

7 入札等の日程

手続等	期間・期日・期限	場 所
設計書等の閲覧	令和8年9月30日から 令和8年10月18日まで	越前市役所総務部財産管理課 入札情報サービスシステム
質問書の受付	令和8年9月30日から 令和8年10月14日まで	越前市役所建設部都市整備課
回答書の閲覧	令和8年9月30日から 令和8年10月18日まで	越前市役所総務部財産管理課 入札情報サービスシステム
入札執行日	令和8年10月19日（月） 午前8時30分～ 令和8年10月20日（火） 午後3時00分	福井県電子入札システム
開札日	令和8年10月21日（水） 午前9時05分	福井県電子入札システム
入札方式	制限付き一般競争入札（事後審査） 電子入札 総合評価落札方式（地域防災力維持型）	

評価項目実施状況報告書の提出依頼を受けた者の提出期限	令和8年10月22日（木） 正午まで	福井県電子入札システム
入札参加資格確認申請書等の提出依頼を受けた者の提出期限	令和8年10月22日（木） 正午まで	福井県電子入札システム
資格確認通知	入札参加資格確認申請書の確認後、結果を通知	福井県電子入札システム
入札保証金	免除	
契約保証金	あり	
最低制限価格の設定	あり（ランダム設定）	

8 評価項目実施状況報告時の提出書類

1. 評価項目実施状況報告書（1）災害時の支援活動実績調書（様式第2号）
2. 評価項目実施状況報告書（2）工事の施工実績調書（様式第3号）
3. 評価項目実施状況報告書（3）工事成績算出調書（様式第4号）
4. 評価項目実施状況報告書（4）配置予定技術者の施工経験（様式第5号）

9 入札参加資格確認申請時の提出書類

1. 入札参加資格確認申請書（様式第2号）
2. 入札参加資格確認資料（様式第3号） ・配置予定の現場代理人、監理技術者等調書
3. 営業所の専任技術者証明書の写し（現場代理人及び主任・監理技術者になることができない）

10 下請けを行う場合の市内業者の優先選定

請負者は、本工事の一部を下請に付する場合には、越前市内の営業所を有する者の中から優先して選定するよう努めるものとする。但し、この場合の趣旨は、越前市が請負者の自由な協力を要請するものであり、請負者が越前市の要請に応じなかった場合に、請負者に対して、不利益を課すものではありません。

11 その他

（1）設計書等の閲覧を期限までに行わなかった業者の応札は失格とする。

その他不明な点につきましては、下記まで問い合わせてください。

入札担当課	総務部 財産管理課
工事担当課	建設部 都市整備課
契約担当課	建設部 都市整備課

別表

地域防災力維持型評価基準表

分類	評価項目	評価内容	評価基準	評価 点数
企業の 防災に 対する 貢献度	(社会貢献) 災害時の支援活動 2. 5点 【様式第2号】	越前市と災害時応急対策協定を 締結した団体への加入の有無	加入あり	1.5
			加入なし	0
		直近の過去2か年度において 越前市からの要請による災害 応急活動及び事前待機 注1	事前待機及び活動実績あり	0.5
			活動実績のみ	0.3
			事前待機のみ	0.1
			実績なし	0
		南越消防組合消防団協力事業 所の認定を受けているか。	認定あり	0.5
			認定なし	0
	(地域貢献) 除排雪の活動 3. 5点	直近の過去2か年度における、市 との道路除排雪作業委託契約の 締結の有無	締結あり	0.5
			締結なし	0
		市内道路における除排雪作業の 実績	車道の除排雪距離5km以上	3
			車道の除排雪距離3km以上5km未 満	2
			車道の除排雪距離3km未満	1
			歩道除雪のみ	0.1
企業の 技術力・ 施工能力等	施工実績 (土木一式) 1. 0点 【様式第 3号】	企業が直近の過去15年間に 元請として市発注の同種工事 の施工実績を有しているか。	実績が当該発注額以上	1.0
			実績が当該発注額 80%以上 100%未満	0.8
			上記以外	0
	工事成績 (土木一式) 1. 0点 【様式第4号】	越前市が発注し完成した直近 の過去5か年度の工事の成績 評定点の平均点 注2	80点以上	1.0
			70点～80点未満 (工事の総評定点の平均点－ 70)×0.05+0.5	0.9～ 0.5
			70点未満	0
	配置予定技術者の施工経 験(市入札工事) 0. 5点 【様式第5号】	配置予定技術者における直近の過去 15年間の同種工事での、元請企業の 現場代理人、監理技術者、主任技術者 等としての施工実績	当該発注額以上	0.5
			当該発注額 80%以上 100%未満	0.3
			上記以外	0
	契 約 状 況	契約件数 1. 5点 【様式第5号】	当該年度の入札による土木一 式工事契約件数 注3	0件
1件				0.7
2件				0.3
3件				0
			計	10

注1 越前市と契約を締結している業務委託等（道路除排雪、排水ポンプ準備、市有建造物の屋根雪下し等）は除くものとする。

越前市と災害時応急対策協定を締結した団体に要請を行った場合、団体に加入する者は、事前待機があったものとする。

注2 越前市が発注する工事で直近の過去5か年度の工事成績がない場合は、当該年度落札1回に限り、評価点0.3点を付与する。ただし、同じ入札日に複数の地域防災力維持型の発注工事がある場合には、複数の工事に0.3点を申請できるが、改札順で最初に落札候補者となった1つの工事にのみ付与する。

また工事成績については、JV（代表者、構成員）での成績も含む。

注3 契約件数は、越前市が行う入札（総合評価落札方式（地域防災力維持型）によるものに限る）のうち、当該工事の入札書の提出日の前日までに落札した件数をいう。

ただし、落札決定した工事が「合併入札」であった場合は、その入札案件全体で1件とする。

なお、同日に複数の入札案件がある場合には、1つの工事にのみ契約件数に応じた点数を申請し、それ以外の工事には順次「契約件数が1件ずつ増えたものと仮定した点数」で加点申請を行うこと。ただし、複数の工事に同じ点数を申請した場合には、全ての点数を「0点」として評価する。